

# 西菅小コミュニティだより

No.1

西菅小学校学校運営協議会は令和4年度より設立され、今年で三年目となりました。今年度から、新たな試みとして、学校運営協議会が実施された際に、お便りで内容や様子を保護者の皆様にお知らせすることとなりました。

【第1回西菅小学校学校運営協議会】

日時 令和6年4月23日（火）13時30分～16時00分 参加者：委員11名・教職員20名

① 会長あいさつ（米田会長）（一部要約）

かわてくのポイントが溜まったことは嬉しいこと。1年生の入学式は楽しく、見ごたえがあった。今年は単級であり、メリット・デメリットあるだろうが注目していきたい。地域でできることを模索したい。挨拶については、家の前を通る小学生に声をかけている。ハキハキ話してくれた。川崎市制100周年の今年、地域として学校に関われることはないか。総合学習などで、できることがあるのではないかと考えている。

② 自己紹介（全員）

③ 今年度の学校運営について（小林校長）

- 学校説明会資料より
- 本日は、午前「1年生おめでとう集会」と実施。午後は教職員が交流したい。授業参観については、本日はクラブ活動の初日。部長などかかり決める。立ち上げの様子を見てほしい。
- 教育目標について

④ クラブ活動見学

⑤ 教職員とコミュニティスクール委員の懇談会（一部抜粋）

グループごとに自己紹介をし、「いま、西菅の子どもたちは」というテーマで活発な話し合いが行われました。教職員：少しでも多くの職業の方と話す機会を持たせたい。現役の方、引退された方では仕事を終えて今どのように過ごしているのか？子どもが、将来のイメージが湧かないので。

委員：地域からもご紹介できる。

職員：総合学習で、防災をテーマにした学習をさせたい。自分たちにできることはなにか？地域ではどんなことをしているか？助け合う体制や訓練などについて情報を集めたい。

委員：町会に自主防災組織がある。有事では防災倉庫や水道を開ける。避難所会議（20人弱）は地域で活躍している方などで構成。菅町会でも秋に避難訓練をしており、子どもも参加できる。多摩川河川敷にて、消防と。耐震車、土嚢作りなど。子どもや家庭の防災意識はどうだろう？

教職員：町探検に行く。街に支えられているというのがわかりづらい。もっと人をピックアップしたい。また、街に支えられているという実感できることはないか？

委員：民生委員、保護司、警察、医療や介護、社会福祉協議会なども。低学年だから生活に関わっている人がいい。

昨年度末教職員から、交流したいという声があがり、今回初めて教職員と学校運営協議会の委員が交流することができました。小グループで語り合いました。いろいろな職種、立場の人が集まり、西菅小の子ども達について考え、話し合うことは、非常に価値のあることだと思います。今後も子どもたちのより良い学び、育ちのために力を合わせていきたいと考えています。



（記録：コーディネーター 小幡 仁美子）